

第2回ワーキング会議

大江緑道などを活かす検討会 ～ 大江地区・西江地区 ～

11月6日（日）に開催する「第1回ワーキング会議」に続いて、「第2回ワーキング会議」を開催します。

「第2回ワーキング会議」では、「第1回ワーキング会議」でみなさまよりお聞きしたご意見をもとに作成する“大江緑道等の有効活用方策（案）”をお示しします。その方策（案）を一層魅力的な方策にしていくために、みなさまのご意見をお聞かせください。

「シンポジウム」や「第1回ワーキング会議」に参加できなかった方も、ふるってご参加ください。ご近所の方、お知り合いの方もさそってください。

開催日時：平成23年12月10日（土）

午後1時30分～約2時間（開場・受付開始 午後1時）

開催場所：アクアワールド水郷パークセンター内

パークセンターホール（海津市海津町福江566）

自由参加

議 題：大江緑道等の有効活用方策（案）についての意見交換

【議題の概要】

■義呂池の利活用などについて、話題提供をしていただきます。

話題提供『環境面からみた義呂池の利活用方策』：大阪府立大学大学院 教授 藤原宣夫氏

■次のような内容についての『大江緑道等の有効活用方策（案）』をお示しします。その方策（案）についてのご意見をお聞かせください。

◎大江緑道周辺の魅力づくりの推進方法について

◎舟の利用について

◎義呂池とハスの活用方策について

◎輪中に係る地域資源等と一体的な大江緑道の整備の方向について

◎様々な体験メニューの提供と地域住民やパークパートナーなどの参画について

◎アクアワールド水郷パークセンターの役割について

（いくつかのグループに分かれて話し合ってください。）

※ ワーキング会議は第2回で終了とする予定ですので、

第1回ワーキング会議で発表できなかったご意見もお聞かせください。

～ プ ロ グ ラ ム ～

- 午後1時00分～：受付
 - 午後1時30分～：開会、あいさつ
 - 午後1時35分～：大江川クルージング・輪中お宝探検の報告
 - 午後1時45分～：第2回ワーキング会議の進め方などについて説明
 - 午後1時50分～：議題是共「環境面から見た義呂池の利活用方策」/大阪府立大学大学院 教授 藤原宣夫氏
 - 午後2時20分～：意見交換（第1回ワーキング会議で発言しきれなかったことも含む）
 - 午後3時25分～：第1回本会議の開催について
 - 午後3時30分：閉会
- ※プログラムは、若干、変更する場合があります。

【予告】 第1回大江緑道などを活かす検討会（本会議）のお知らせ

開催日時：平成24年1月中旬（予定）

開催場所：アクアワールド水郷パークセンター
（予定）

【会議の年間予定】

- ・H23.10.16：シンポジウム
- ・H23.11.6：第1回ワーキング会議
- ・H23.12月上旬：第2回ワーキング会議
- ・H24.1月中旬：第1回本会議
- ・H24.2月上旬：第2回本会議

～大江川クルージング・輪中のお宝探検のご案内～

来る平成23年11月20日（日）に、「アクアワールド水郷パークセンター」と「海津市歴史民俗資料館」とを結ぶ舟を大江川で運航するとともに、コミュニティバスやレンタサイクルも利用した輪中のお宝探検をしていただきます。

海津市や（仮称）大江緑道を訪れた人に対し、どのような楽しみ方を提供できるのかを確かめます。

2つの施設の間を、大江川で舟に乗って川からの景色を楽しむだけでなく、コミュニティバスで輪中の田園風景を眺める楽しみ、レンタサイクルで風を感じながら大江川沿いの景色を眺める楽しみなど、5つのコースから選んで体験していただけます。

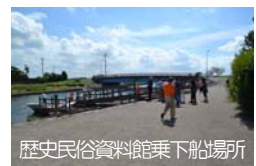
ただ今、参加者を募集していますので、参加ご希望の方はお申込みください。なお、終了後、簡単なアンケートにお答えいただきます。

- 実施日時：平成23年11月20日（日）8:00～16:30
（雨天の場合は翌週11月27日（日）に順延）
- コース：木曾三川公園アクアワールド水郷パークセンター
↓
海津市歴史民俗資料館（見学・周辺散策など）
↓
木曾三川アクアワールド水郷パークセンター
- 参加費：無料
- 申込み〆切：平成23年11月10日（木）
- 申込み先：所定の申込み用紙にご記入の上
木曾川下流河川事務所 河川公園課までFAXをお送りください。FAX 0594-24-5726

～ワーキング会議会場へのアクセス～



※ 駐車場からパークセンターホールへは、徒歩約1分。



お問合せ先

国土交通省 中部地方整備局 木曾川下流河川事務所 河川公園課
〒511-0002 三重県桑名市大字福島465 ☎0594-24-5719
<http://www.cbr.mlit.go.jp/kisokaryu/>

地域づくりネットワーク会議 ニュース

・ 第4号 ・

『第2回ワーキング会議 大江緑道などを活かす検討会 ～ 大江地区・西江地区 ～』を開催しました！

地域の人々に親しまれ、さまざまな人々に有効活用される（仮称）大江緑道の魅力づくりの事業化方策を検討していくため、地域づくりネットワーク会議を実施しています。

11月6日に続いて、12月10日（土）に、（仮称）大江緑道の整備・運営、アクアワールド水郷パークセンターの改善方策などについて、滋賀県立大学の森川稔先生のコーディネートにより地域のみなさんとの意見交換を行うための第2回ワーキング会議を開催しましたので、その内容をお知らせします。

■ 第2回ワーキング会議の概要

日 時：平成23年12月10日（土）13:30～15:50
会 場：アクアワールド水郷パークセンター内パークセンターホール
参加者：地域にお住まいの方 26名
主 催：国土交通省中部地方整備局木曾川下流河川事務所
共 催：海津市



■ 当日のプログラム

- 開 会
- あいさつ
- 話題提供 「義呂池の利活用等について」
／大阪府立大学大学院 藤原宣夫教授
- ワークショップ
- 第3回ワーキング会議への参加の呼びかけ
- 閉 会



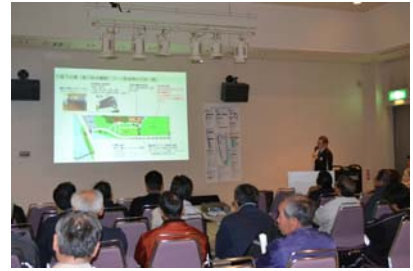
■ 話題提供「義呂池の利活用等について」 大阪府立大学大学院 藤原宣夫教授

- ・ 義呂池は、水質は池としては多少汚い程度だが、富栄養化の状況で、環境に悪影響を及ぼす可能性のある外来生物(カダヤシ、ブルーギル、アメリカザリガニ、ジャンボタニシ、ウシガエル等)とともに、絶滅が危惧される希少な生き物(ウシモツゴ、ツチフキ、オニバス、アサザ、ガガブタ、オオタカ等)など、様々な生物が生息している。
- ・ ハスが繁茂する景観なども含めて、保存・保護、駆除、再生・創造という視点で、保存と活用を図る必要がある。
- ・ 見る・体感する・食べる・触る等の活用のヒントや、堀田景観の再生、水辺を楽しむための栈橋・遊歩道・広場・水際等の整備、風車による水循環、クリークの修景・水質浄化などが必要である等の話題提供をして頂きました。



■ ワークショップ（意見交換会）

- ・ワークショップでは、まず、QAマップ(地図)を活用しながら、第1回ワーキング会議で出た意見などと、それを踏まえるとどんな構想が考えられそうか、もう少しこんなことについても意見等を頂きたいといった説明をしました。
- ・その後、参加者が4班に分かれて、グループ討議を実施しました。各班では、QAマップの質問事項などについて、熱心な意見交換が行われました。



- ・各班で意見交換を行った内容は、全員に報告をしました。



- ・藤原先生、森川先生からも、今後に向けたアドバイスを頂きました。



- ・会場では、次のような木曾川下流河川事務所からの情報提供も行いました。



■ 今後の会議等の予定

- ・H24年1月21日（土）：第3回ワーキング会議
- ・H24年3月：第4回ワーキング会議

第3回ワーキング会議には、皆様お誘いあわせの上で、初めて参加される方もぜひ出席してください。